

シンポジウム

# 「いじめ」のない 学校と社会をめざして

とき

3月27日(日) 午後2時～  
午後4時半

ところ

西区役所講堂

会場のご案内:地下鉄鶴舞線「浄心駅」④出口より  
南へ徒歩3分

- ・駐車台数に限りがあります。来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- ・座席数に限りがありますので、定員に達した場合は入場をお断りする場合があります。



## 【第1部 基調講演】

「いじめ問題とどう向き合うか  
～学校・家庭・地域社会のつながり～」

尾木直樹さん  
(尾木ママ)

教育評論家  
法政大学教職課程センター長・教授  
臨床教育研究所「虹」所長

## 【第2部 パネルディスカッション】

教員や中学生のお子さんを持つ親御さんから、学校や家庭地域での状況や思いを出し合い、また岩城正光名古屋副市長から市の教育施策と課題についてお聞きし、いじめのない学校と社会をどうつくっていくかを話し合います。また、名古屋市議団として、いじめから子どもたちを守る行政の施策について提言を行います。

子どもたちをめぐる状況に心を痛める多くのみなさんのご参加をお待ちしています。

主催

日本共産党名古屋市議員団  
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号  
市役所東庁舎3階  
TEL:052-972-2071 FAX:052-972-4190

## 尾木直樹(尾木ママ)さん

1947年滋賀県生まれ。早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間子どもを主役としたユニークで創造的な教育実践を展開、その後大学教授に転身。それらの成果は今日まで200冊を超える著書(監修含む)、ビデオソフト、映画類にまとめられている。

2003年に法政大学キャリアデザイン学部教授に就任。2012年4月からは法政大学教職課程センター長・教授に就任。主宰する臨床教育研究所「虹」では、所長として子育てと教育、メディア問題等に関する現場に密着した調査・研究に精力的に取り組んでいる。フジテレビ「ホンマでっか!?TV」やEテレ「ウワサの保護者会」をはじめ多数の情報・バラエティ・教養番組やロケなどのCMに出演しており、「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りにまで親しまれている。

